

衆議院内閣委員会ニュース

【第212回国会】令和5年11月10日（金）、第3回の委員会が開かれました。

1 公務員の制度及び給与並びに行政機構に関する件（人事院勧告）

- ・河野国務大臣、川本人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行いました。
（質疑者）稲富修二君（立憲）、阿部司君（維新）、浅野哲君（国民）、塩川鉄也君（共産）

（質疑者及び主な質疑事項）

稲富修二君（立憲）

- （1） 人事院勧告の構成
- （2） 国家公務員の人材確保
- （3） 特別職の職員の給与に関する法律及び二千二十五年日本国際博覧会政府代表の設置に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（以下「特別職給与法等改正案」という。）による総理等の給与引上げの妥当性

阿部司君（維新）

- （1） 国家公務員制度改革の進捗
- （2） 国家公務員の人事評価制度
- （3） 霞が関の抜てき人事

浅野哲君（国民）

- （1） フレックスタイム制
- （2） 官民の給与比較
- （3） 人事評価制度の在り方

塩川鉄也君（共産）

- （1） 非常勤職員制度の運用の在り方
- （2） 定員合理化計画の見直し

2 ①一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案（内閣提出第1号）

②特別職の職員の給与に関する法律及び二千二十五年日本国際博覧会政府代表の設置に関する臨時措置法の一部を改正する法律案（内閣提出第2号）

- ・河野国務大臣、神田財務副大臣、土田内閣府大臣政務官、穂坂外務大臣政務官、川本人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・青柳陽一郎君外2名（立憲）提出の②に対する修正案について、提出者青柳陽一郎君（立憲）から趣旨説明を聴取しました。
- ・両案及び修正案に対し、中山展宏君（自民）、本庄知史君（立憲）、堀場幸子君（維新）、塩川鉄也君（共産）、緒方林太郎君（有志）及び大石あきこ君（れ新）が討論を行いました。
- ・①について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。
（賛成—自民、立憲、公明、国民、共産、有志 反対—維新、れ新）
- ・②に対する修正案について採決を行った結果、賛成少数をもって否決されました。
（賛成—立憲、維新、共産、有志、れ新 反対—自民、公明、国民）

・②について採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。

(賛成—自民、公明、国民 反対—立憲、維新、共産、有志、れ新)

(質疑者) 西田昭二君 (自民)、吉田久美子君 (公明)、本庄知史君 (立憲)、阿部司君 (維新)、浅野哲君 (国民)、塩川鉄也君 (共産)、緒方林太郎君 (有志)、大石あきこ君 (れ新)

(質疑者及び主な質疑事項)

西田昭二君 (自民)

- (1) 本日の内閣委員会における質問通告の状況
- (2) 特別職給与法等改正案の意義
- (3) フレックスタイム制の更なる柔軟化
- (4) 国家公務員の人材確保
- (5) 国家公務員の働き方改革

吉田久美子君 (公明)

- (1) 国家公務員の人材確保
- (2) 初任給引上げによる官民格差の是正
- (3) 国の非常勤職員の基本給の改定時期
- (4) 地域手当の見直し

本庄知史君 (立憲)

- (1) 神田財務副大臣の税金滞納問題
- (2) 総理等の給与引上げの妥当性
- (3) 東証プライム市場上場企業の社長への国家公務員OBの就任状況

阿部司君 (維新)

- (1) 総理等の給与引上げの妥当性
- (2) 霞が関の政策形成機能と職員のやりがい向上
- (3) 大臣政務官制度

浅野哲君 (国民)

- (1) 公務員の人材不足解消等への効果
- (2) フレックスタイム制の利用促進
- (3) 役職定年制と高齢者の処遇

塩川鉄也君 (共産)

- (1) 総理等の給与引上げの妥当性
- (2) 非常勤職員の給与の遡及改定に係る予算確保
- (3) 給与の地域間格差と地域手当

緒方林太郎君（有志）

- （１） キャリアシステムと人事評価制度
- （２） 国会対応における長時間労働の原因
- （３） 外務省におけるパワハラとその対応

大石あきこ君（れ新）

非常勤職員を含む人事院勧告を上回る給与引上げ